

地域からの学び その魅力と魔力

～「夢の種を蒔く学校と地域社会」のエピローグ～

話題提供者 阿部 英之助 (和歌山大学 教育学部特任准教授)

昨年10月から半年間、岸和田商工会議所「きしわだ所報」にて、「夢の種を蒔く学校と地域社会」と題して、地域社会の中で頑張っている農業高校や農村地域の取り組みを紹介してきました。

その内容を振り返りながら、農業高校の地域連携教育の取り組みや地域から学んだ高校生・大学生たちのエピソードを紹介します。地域住民と学校との交流を通じた地域連携教育が持っている魅力と魔力を見ていきたいと思えます。

参加無料
申込不要

日時 平成27年 4 月 15 日 水 19:00 ～ 20:30

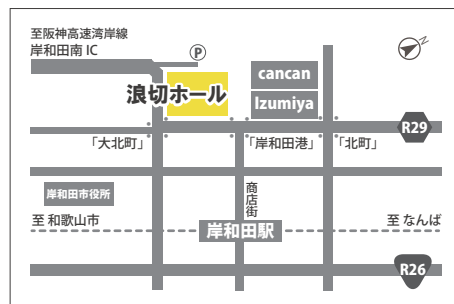
場所 岸和田市立浪切ホール 1階 多目的ホール

問合せ 和歌山大学岸和田サテライト

岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

Tel & Fax : 072-433-0875

【E-mail】 kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp



南海本線「岸和田」駅下車 徒歩約10分

駐車場有 (平日終日無料)



わだい浪切サロンとは 毎月第3水曜日(2月と8月を除く)の夜7時、岸和田市立浪切ホールで開催する mini 和歌山大学です。和歌山大学の教員が、地域のみなさまに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。申込は不要、参加費は無料、どなたでも参加いただけます。

今後の開催予定

日時	テーマ	話題提供者
5月20日(水) (19:00～20:30)	世界的博物学者 南方熊楠に 何を学ぶか	谷脇 幹雄氏 (南方熊楠記念館 館長)

第69回 「 伝統の太地 ～日本の重要な捕鯨史～ 」

のアンケートより

- ◇ めったにない英語での講義を受けられて良かったです。太地のくじら、いるか漁については知っていましたが、深く考えたことはなく、思った以上に資料がないこと、その文献等を保存し、継承していく人がいなかったこと、県民文化会館、県庁でさえ、太地を海外へ発信することに慎重であることを知り、驚きました。太地の人々が、自らの文化に誇りを持ち、自信を持てるよう、我々も日本人として勉強し、伝えていかなければならないと思いました。また、自己の考えのみを肯定するだけで他者の文化を否定するのではなく、他の地域の文化を知り、認め、受けとめられる人でありたい、そういう人が増えていく世界であってほしいと願います。(20代・女)
- ◇ 鯨を違った国の見方でもって語ることが伝わってくる講演であったと思います。ともすれば、外国の人々からの非難にその対象を避けて隠してしまいがちな日本人に静かに目を覚まさせようという姿勢に好感を持ちました。(40代・男)

🔊 わだい浪切サロン参加者の声

- ・ 資料を豊富に用意して頂けたので、**後の振り返りに良い**。(40代・男性)
- ・ すごくわかりやすく、**今の自分が知りたいテーマ**だった。(30代・女性)
- ・ **質疑応答の時間**があるのが良い。(60代・男性)
- ・ 終了後の**自由参加の懇親会**が楽しい。(60代・男性)

和歌山大学岸和田サテライト 岸和田市港緑町 1-1 浪切ホール 2F

【Tel & Fax】072-433-0875

【URL】<http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>

🔍 岸和田サテライト

検索

